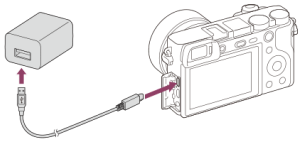


## ILCE-6100

便利な機能・使い方や設定例などを紹介しています。カメラを設定するときの参考にしてください。

## 準備とカメラの基本操作

## 準備する

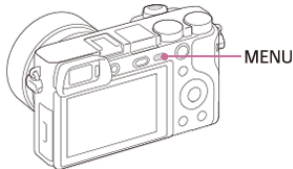


カメラをセットアップする



日付と時刻を設定する

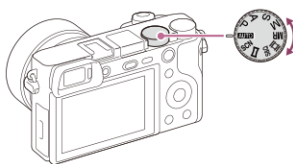
## 基本操作を確認する



MENUボタンで選ぶ



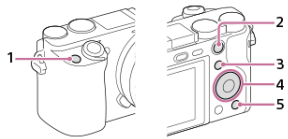
Fn (ファンクション) ボタンで選ぶ



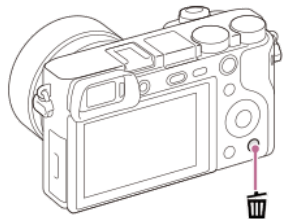
モードダイヤルで選ぶ



コントロールホイールとコントロールダイヤルの使いかた



カスタムキーで機能呼び出す



カメラ内ガイドを見る



その他のボタンとダイヤル

---

---

## 静止画



静止画を撮影する

---

---

## 動画



動画を撮影する

## ILCE-6100

## カメラをセットアップする

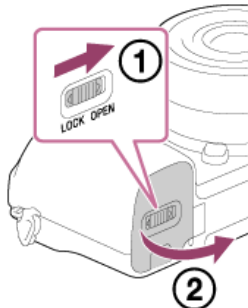
カメラのセットアップをご案内いたします。

- ▼ バッテリーとメモリーカード（別売）を入れる
- ▼ バッテリーをカメラに入れたまま充電する
- ▼ レンズを取り付ける
- ▼ ストラップを取り付ける
- ▼ アイピースカップを取り付ける

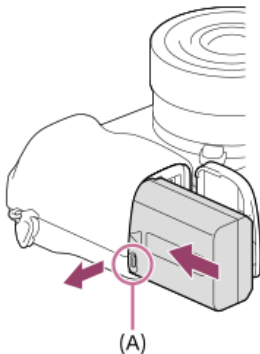
## バッテリーとメモリーカード（別売）を入れる

## 1. カバーを開けてバッテリーを入れる

バッテリー/メモリーカードカバーを開けます。

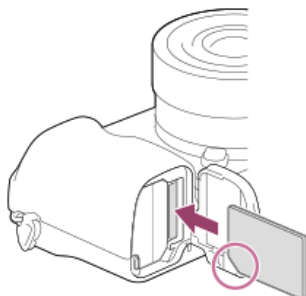


バッテリーの端でロックレバー（A）を押しながら入れ、バッテリーがロックされるまで押し込みます。

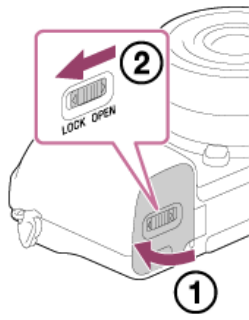


## 2. メモリーカードを入れる

切り欠き部をイラストの向きに合わせ、「カチッ」と音がするまで奥に差し込みます。正しく挿入しないと故障の原因になります。



カバーを閉じます。



## ヒント

メモリーカードの動作を安定させるために、メモリーカードを本機ではじめてお使いになる場合には、まず、本機でフォーマット（初期化）することをおすすめします。フォーマットすると、メモリーカードに記録されているすべてのデータは消去され、元に戻すことはできません。大切なデータはパソコンなどに保存しておいてください。

### 関連したカメラのヘルプガイド

- ▶ [メモリーカードを本機に入れる/取り出す](#)

## 使用できるメモリーカード

microSDメモリーカード、メモリースティック マイクロを本機でお使いの場合は、必ず専用のアダプターに入れてお使いください。

### SDメモリーカード

記録方式	対応メモリーカード
静止画	SD、SDHC、SDXCカード
AVCHD	SD、SDHC、SDXCカード（Class4以上またはU1以上）
XAVC S 4K 60Mbps* HD 50Mbps以下* HD 60Mbps	SDHC、SDXCカード（Class10またはU1以上）
XAVC S 4K 100Mbps* HD 100Mbps	SDHC、SDXCカード（U3）

\* プロキシ記録時を含む

### メモリースティック

記録方式	対応メモリーカード
静止画	メモリースティック PRO デュオ メモリースティック PRO-HG デュオ
AVCHD	メモリースティック PRO デュオ（Mark2） メモリースティック PRO-HG デュオ
XAVC S 4K 60Mbps* HD 50Mbps以下* HD 60Mbps	メモリースティック PRO-HG デュオ
XAVC S 4K 100Mbps* HD 100Mbps	-

\* プロキシ記録時を含む

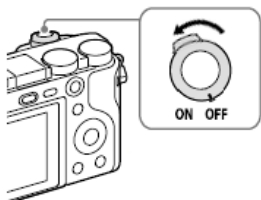
## 関連したカメラのヘルプガイド

- ▶ [メモリーカードを本機に入れる/取り出す](#)
- ▶ [メモリーカードについてのご注意](#)

# バッテリーをカメラに入れたまま充電する

## 1. カメラの電源を切る

充電はカメラの電源を切った状態で行ってください。



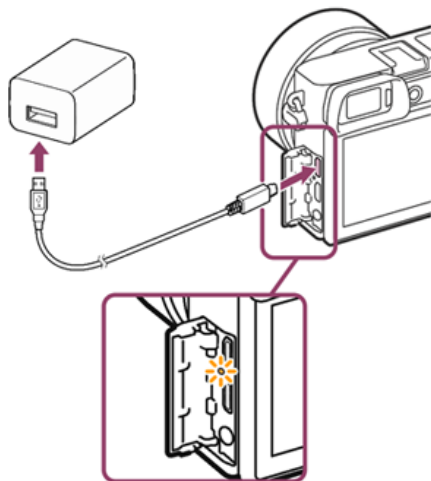
## 2. バッテリーを充電する

バッテリーを入れたカメラとACアダプター（付属）をマイクロUSBケーブル（付属）でつなぎ、ACアダプターをコンセントに差し込みます。

充電時間の目安（満充電）：充電にかかる時間は約150分です。

充電が完了すると、充電ランプが消えます。

\* ACアダプターの形状は、国/地域により異なります。



カメラの充電ランプ（オレンジ色）

点灯：充電中

消灯：充電終了

点滅：充電エラー、または温度が適切な範囲にないための充電一時待機

### ヒント

マイクロUSBケーブルを使って、パソコンからの充電も可能です。

### 関連したカメラのヘルプガイド

- ▶ [パソコンに接続して充電する](#)

### 関連したカメラのヘルプガイド

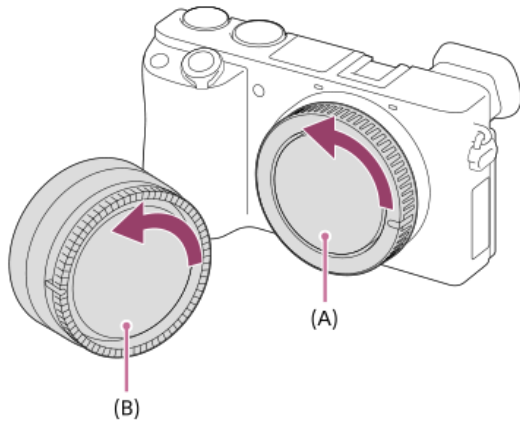
- ▶ [バッテリーを本機に入れる/取り出す](#)
- ▶ [バッテリーをカメラに入れたまま充電する](#)
- ▶ [バッテリーの使用時間と撮影可能枚数](#)

## レンズを取り付ける

レンズの取り付け/取りはずしは、カメラの電源をOFFにしてから行ってください。

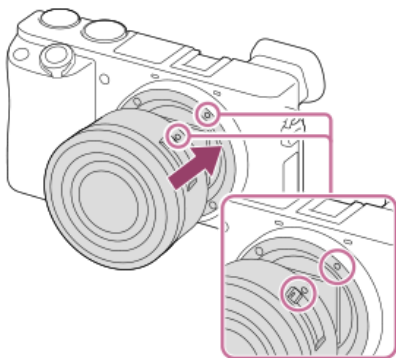
### 1. カメラとレンズのキャップをはずす

カメラのボディキャップ (A) とレンズの後ろのレンズリヤキャップ (B) をはずします。撮影後は、レンズフロントキャップを装着しておくことをおすすめします。



### 2. レンズを取り付ける



レンズとカメラの2つの白色の点 (マウント標点) を合わせてはめ込みます。ゴミやほこりが入らないよう、マウントを下向きにして取り付けてください。



レンズを軽く本機に押し付けながら、「カチッ」と音がするまで矢印の方向にゆっくり回します。レンズを斜めに差し込まないでください。

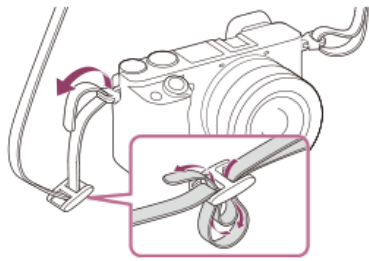


#### 関連したカメラのヘルプガイド

- ▶ [レンズを取り付ける/取りはずす](#) 
- ▶ [クリーニングモード](#) 

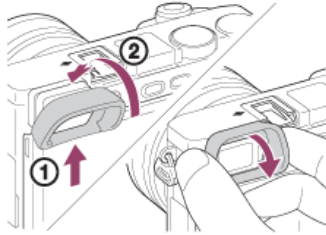
## ストラップを取り付ける

ストラップの両方の先端をそれぞれ取り付けます。



## アイピースカップを取り付ける

ファインダーで撮影するときは、アイピースカップを取り付けることをおすすめします。  
アイピースカップの下の部分をファインダーに当てて、上にはめ込みます。




はずすときは、左右を持って引き下げます。

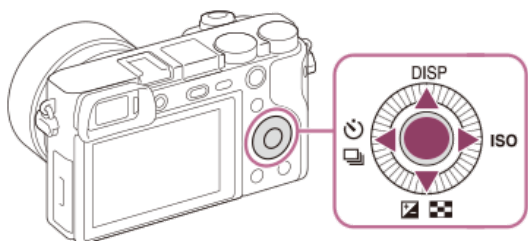
## ILCE-6100

## 日付と時刻を設定する

初めて電源を入れたときや初期化を行ったあと、または内蔵の充電式バックアップ電池が消費しているときには、日時設定の画面が表示されます。

日時を合わせ直すときは、MENUボタンを押して、（セットアップ）→ [日時設定] を選び、日時設定画面を開いてください。

設定にはコントロールホイールの上/下/左/右と中央を使用します。



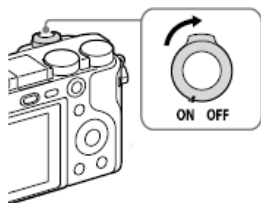
- ▼ 初めて電源を入れたときや初期化を行った後の日時設定
- ▼ 日付と時刻を合わせ直す

## 初めて電源を入れたときや初期化を行った後の日時設定

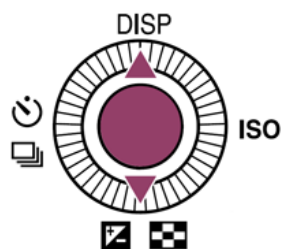
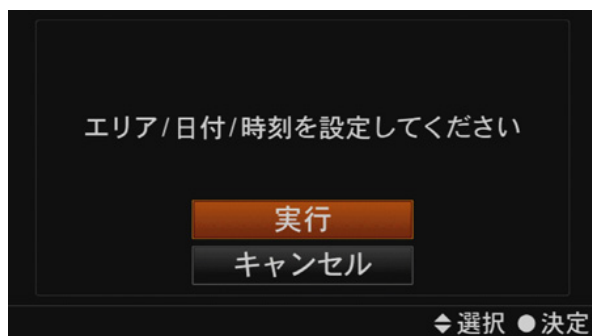
## 1. カメラの電源を入れる

ON/OFF（電源）スイッチを「ON」にします。

カメラの電源を入れると、日時設定を要求する画面になります。



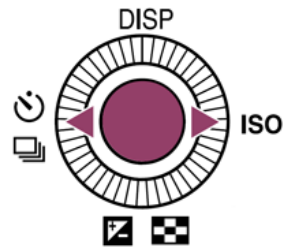
モニターでの表示で [実行] が選ばれていることを確認し、コントロールホイールの中央を押します。



## 2. エリアを設定する

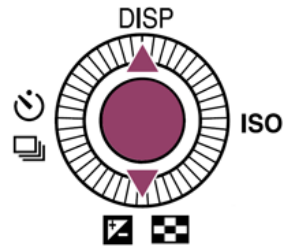
[東京/ソウル] が選ばれていることを確認し、コントロールホイールの中央を押します。





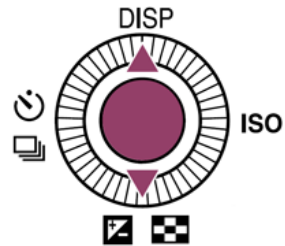
### 3. サマータイムを設定する

コントロールホイールの上/下を押して [サマータイム] を選び、中央を押します。  
 コントロールホイールの上/下を押して [入] または [切] を選び、中央を押します。  
 日本では、サマータイムは [切] にします。



### 4. 日付と時刻を設定する

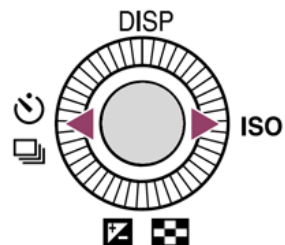
コントロールホイールの上/下を押して [日時] を選び、中央を押します。



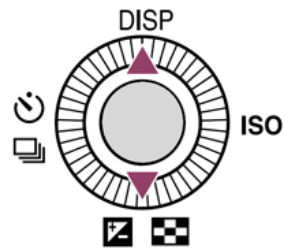
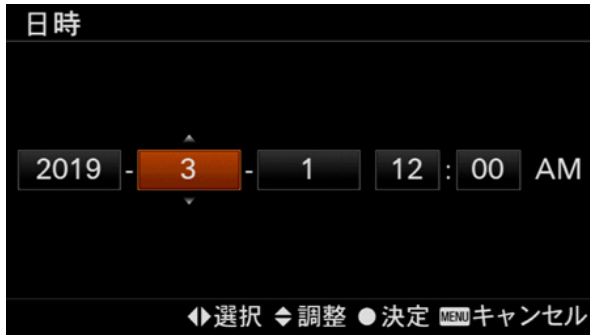
[日時] の設定画面が表示されます。



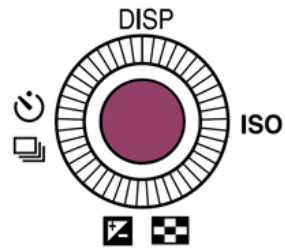
コントロールホイールの左/右を押して項目を選択します。



コントロールホイールの上/下を押して数値を調整します。  
真夜中は12:00AM、正午は12:00PMと表示されます。

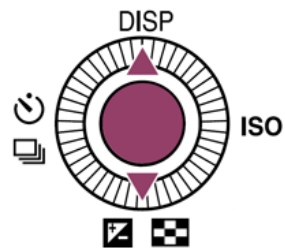


調整が終わったらコントロールホイールの中央を押します。



## 5. 日付表示順を選ぶ

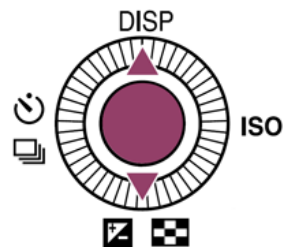
コントロールホイールの上/下を押して「表示形式」を選び、中央を押します。



コントロールホイールの上/下を押して日付表示順を選び、中央を押します。

## 6. 設定を完了する

コントロールホイールの上/下を押して「実行」を選び、中央を押します。



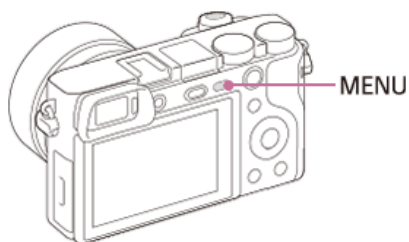
日時設定は完了です。

### 関連したカメラのヘルプガイド

- ▶ [日付と時刻を設定する](#)

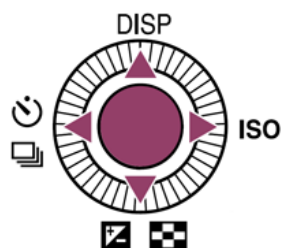
## 1. メニュー画面を表示させる

カメラの電源を入れて、MENUボタンを押します。メニュー画面が表示されます。



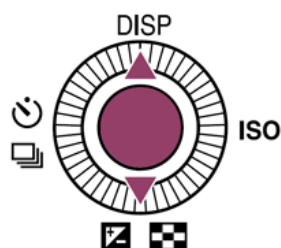
## 2. [日時設定] を選択する

コントロールホイールの上/下/左/右を押して  (セットアップ) → [日時設定] を選び、中央を押します。



## 3. 日付と時刻を合わせ直す

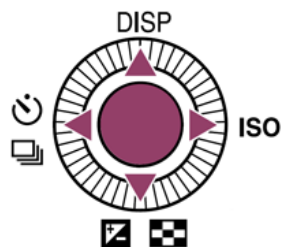
コントロールホイールの上/下を押して [日時] を選び、中央を押します。



コントロールホイールの左/右を押して項目を選択し、コントロールホイールの上/下を押して数値を調整します。

真夜中は12:00AM、正午は12:00PMと表示されます。

各項目の調整が終わったらコントロールホイールの中央を押します。



日時設定は完了です。

## 関連したカメラのヘルプガイド

- ▶ [日時設定](#) 



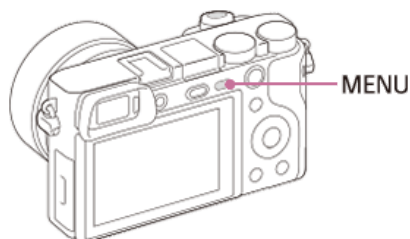
## ILCE-6100

## MENUボタンで選ぶ

撮影、再生、操作方法など、カメラ全体に関する設定を変更したり、カメラの機能を実行します。

## 1. メニュー画面を表示させる

カメラの電源を入れて、MENUボタンを押します。

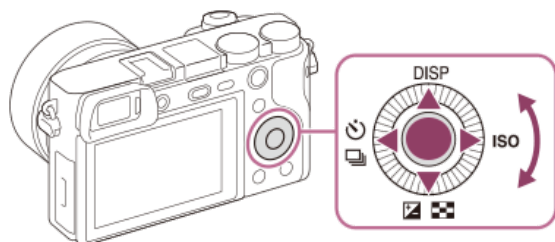


メニュー画面が表示されます。



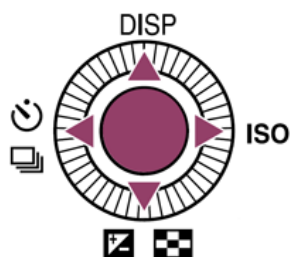
## 2. 設定したい項目を選び、設定値を決定する

コントロールホイールの上/下/左/右を押す、またはコントロールホイールを回して設定したい項目を選び、中央を押します。項目を選択後、コントロールホイールで設定値を選び、中央を押して決定します。

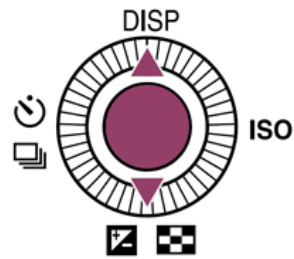


ここでは、[JPEG画質] を [ファイン] から [エクストラファイン] に変更する手順を説明いたします。

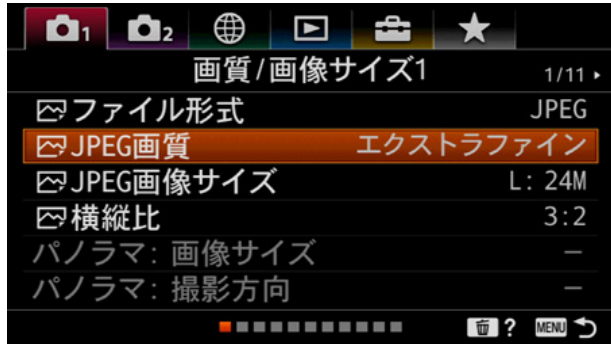
コントロールホイールの上/下/左/右を押して [JPEG画質] を選び、中央を押します。



コントロールホイールの上/下押して「エクストラファイン」を選び、中央を押します。



「JPEG画質」が「エクストラファイン」に設定されました。



#### 関連したカメラのヘルプガイド

- ▶ [MENUの使いかた](#)
- ▶ [コントロールホイールの使いかた](#)

## ILCE-6100

## Fn（ファンクション）ボタンで選ぶ

Fn（ファンクション）ボタンにはよく使う機能を12個まで登録しておくことができ、撮影時に各機能の設定を変更できます。

## 1. 画面下部に機能メニュー（ファンクションメニュー）を表示させる

カメラの電源を入れて、Fn（ファンクション）ボタンを押します。



画面下部にファンクションメニューが表示されます。



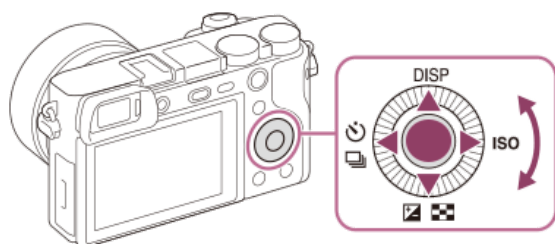
## ヒント

【ファインダー撮影用】画面に設定している場合は、コントロールホイールのDISPボタンを押して、【ファインダー撮影用】画面以外にしてください。

## 2. 機能を選び、希望の設定に変更する

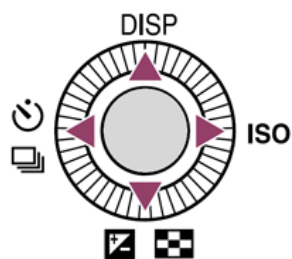
コントロールホイールの上/下/左/右を押して、設定する機能を選びます。

機能を選択後、コントロールホイールを回して希望の設定を選び、中央を押して決定します。

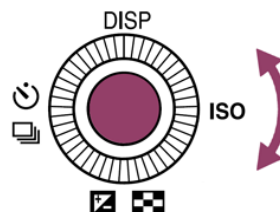


ここでは、【フォーカスモード】を **AF-A** 【AF制御自動切り換え】から **AF-C** 【コンティニュアスAF】に変更する手順を説明いたします。

コントロールホイールの上/下/左/右を押して【フォーカスモード】を選びます。



「フォーカスモード」を選択後、コントロールホイールを回して **AF-C** [コンティニュアスAF] を選びます。コントロールホイールの中央を押して決定します。



「フォーカスモード」が **AF-C** [コンティニュアスAF] に設定されました。



#### 関連したカメラのヘルプガイド

- ▶ [Fn \(ファンクション\) ボタンの使いかた \(ファンクションメニュー\)](#)



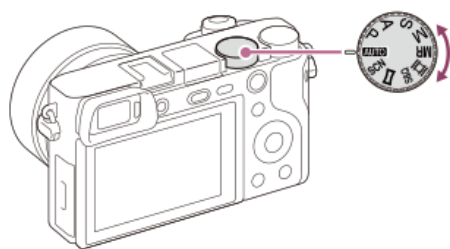
## ILCE-6100

## モードダイヤルで選ぶ

被写体や撮影の目的に合わせて、撮影モードを変えることができます。

## 1. モードダイヤルで撮影モードを設定

モードダイヤルを回して、希望の撮影モードを選びます。



## 2. 設定できる機能

## カメラまかせで自動撮影する

露出（シャッタースピードと絞り）など、多くの機能が自動で設定されます。



- **AUTO**（オートモード）：  
カメラが適切だと判断した値で設定され、被写体や環境を選ばずに、手軽に撮影できる。
- **SCN**（シーンセレクション）：  
撮りたい被写体や環境に合ったモードを選ぶと、被写体に適した設定で撮影できる。

## 好みの設定で撮影する

MENUで多彩な機能を設定できます。

- **P**（プログラムオート）：  
露出（シャッタースピードと絞り）は本機が自動設定するが、その他の設定は自分で調整できる。
- **A**（絞り優先）：  
背景をぼかしたいときなど、絞り値を設定して撮影する。
- **S**（シャッタースピード優先）：  
動きの速いものを撮るときなど、シャッタースピードを設定して撮影する。
- **M**（マニュアル露出）：  
露出（シャッタースピードと絞り）を調節して、好みの露出で撮影する。
- **MR**（登録呼び出し）：  
あらかじめ登録しておいた、よく使うモードや数値の設定を呼び出して撮影できる。

## その他の撮影モードで撮影する

- （動画）：  
動画の露出モードを設定して撮影する。
- **S&Q**（スロー&クイックモーション）：  
スローモーション動画、クイックモーション動画を撮影できる。
- （スイングパノラマ）：  
画像を合成してパノラマ画像を撮影できる。

## 関連したカメラのヘルプガイド

- ▶ [モードダイヤルの機能一覧](#) 

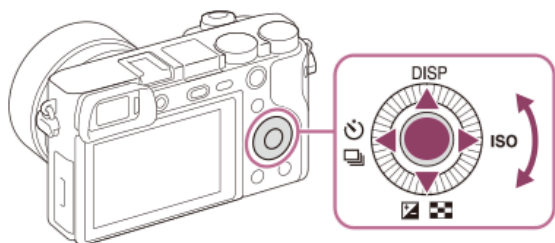


## ILCE-6100

## コントロールホイールとコントロールダイヤルの使いかた





- ▼ コントロールホイールの使いかた
- ▼ コントロールダイヤルの使いかた

## コントロールホイールの使いかた



コントロールホイールを回したり上下左右を押したりすると、選択枠を動かすことができます。選んだ項目はコントロールホイールの中央を押すと決定されます。

お買い上げ時は、コントロールホイールの上/下/左/右や中央に下記の機能が割り当てられています。

- 上：画面表示切替（DISP）
- 下：露出補正 / 一覧表示（ / ）
- 左：ドライブモード（ / ）
- 右：ISO感度（ISO）
- 中央：瞳AF

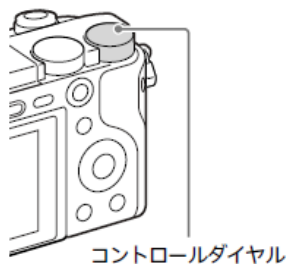
また、コントロールホイールの下/左/右および中央にはお好みの機能を割り当てることができます。再生時にコントロールホイールの左/右ボタンを押す、またはコントロールホイールを回すことで再生画面を送ることができます。

## 関連したカメラのヘルプガイド

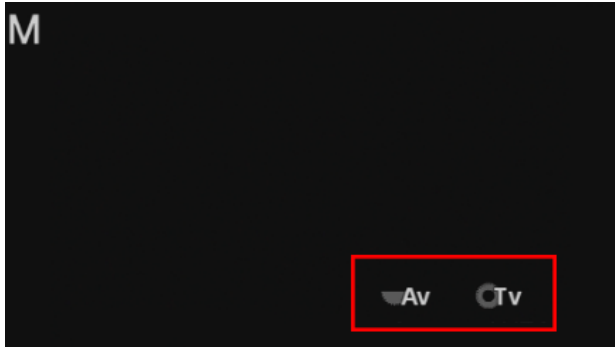
- ▶ よく使う機能をボタンに割り当てる（カスタムキー） 

## コントロールダイヤルの使いかた

コントロールダイヤルを回して、撮影モードごとに必要な設定を即座に変更できます。



撮影モードが「M」の場合で説明いたします。



**Av** : コントロールダイヤルを回すと絞り値を変更できます。

**Tv** : コントロールホイールを回すとシャッタースピードを変更できます。

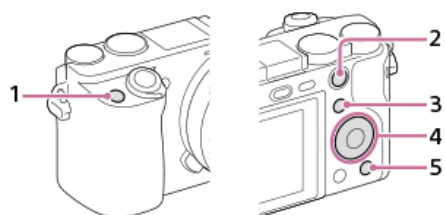
#### 関連したカメラのヘルプガイド

- ▶ [ダイヤル/ホイールの設定](#) 

## ILCE-6100

## カスタムキーで機能呼び出す

カスタムキー機能を使って、よく使う機能を自分が操作しやすいボタンに割り当てると便利です。MENUから機能を選択する手順が省略できるため、すばやく機能呼び出すことができます。以下のボタンに希望の機能を割り当てられます。



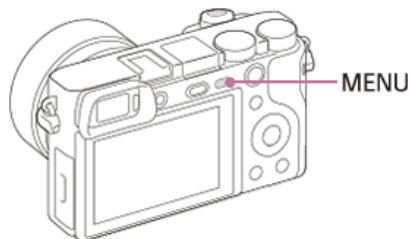
1. カスタムボタン1
2. AELボタン
3. Fn/ ボタン
4. 中央ボタン / 左ボタン / 右ボタン / 下ボタン
5. カスタムボタン2

ここでは、AELボタンに「瞳AF」機能を割り当てる手順を説明します。

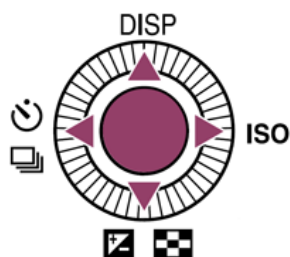
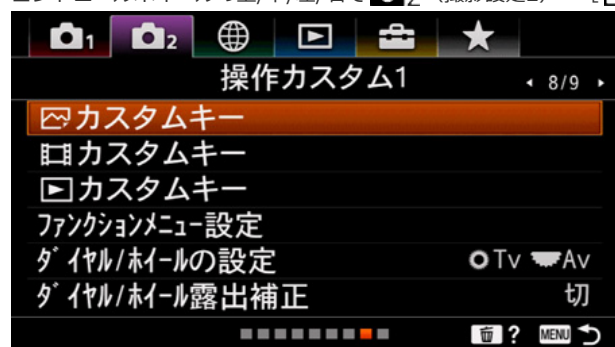
静止画撮影時にAELボタンを押すと、瞳が検出された場合は「瞳AF」が働き、瞳にピントが合います。AELボタンを押したままの状態での撮影をしてください。

## 1. メニューから「☑カスタムキー」を選ぶ

カメラの電源を入れて、MENUボタンを押します。

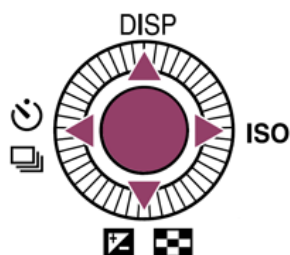


コントロールホイールの上/下/左/右で 2 (撮影設定2) → カスタムキー」を選び、中央を押します。

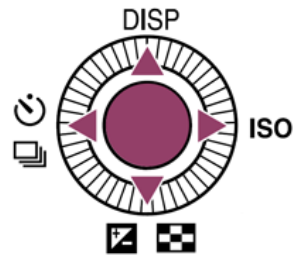


## 2. AELボタンに「瞳AF」機能を割り当てる

コントロールホイールの左/右で「背面1」画面へ移動し、コントロールホイールの上/下で「AELボタン」を選んで中央を押します。



コントロールホイールの左/右で「瞳AF」が表示される画面へ移動し、コントロールホイールの上/下で「瞳AF」を選んで中央を押します。



AELボタンに「瞳AF」機能を割り当てられました。



#### 関連したカメラのヘルプガイド

- ▶ よく使う機能をボタンに割り当てる (カスタムキー)

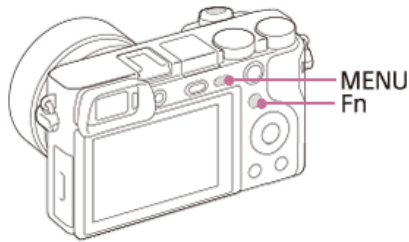
## ILCE-6100

## カメラ内ガイドを見る

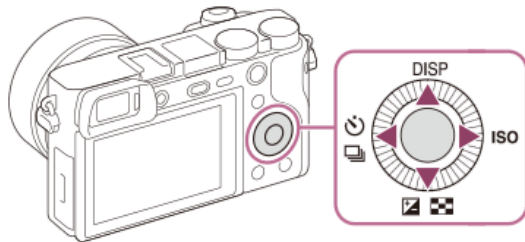
選択中のメニュー、Fn（ファンクション）の機能、設定に関する説明をカメラの画面に表示します。

## 1. 説明を見たいメニューやFnの項目を選ぶ


カメラの電源を入れて、MENU、またはFn（ファンクション）ボタンを押します。

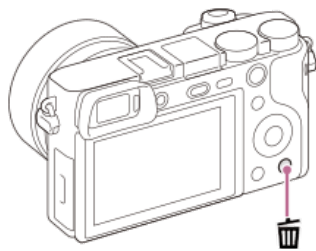


コントロールホイールの上/下/左/右を押して、説明を見たい項目を選びます。



## 2. 説明を表示させる

（削除）ボタンを押します。  
手順1で選んだ項目の説明が表示されます。

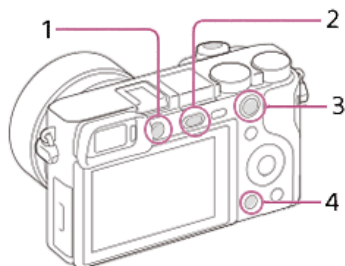


## ヒント

グレーで表示されている項目を選んでコントロールホイール中央を押した場合は、その項目を使用できない理由が表示されます。

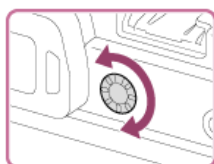
## ILCE-6100

## その他のボタンとダイヤル



1. 視度調整ダイヤル
2. ⚡ (フラッシュポップアップ) ボタン
3. 撮影時：AELボタン / 再生時：🔍 (拡大) ボタン
4. ▶ (再生) ボタン

## 視度調整ダイヤル



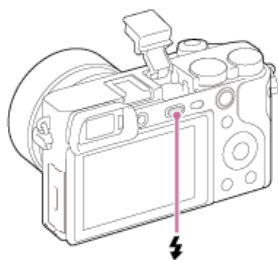
ファインダー内の画像表示がはっきり見えるように、ご自身の視力に合わせて調整してください。  
視度調整ダイヤルが回しにくいときは、アイピースカップをはずしてから操作してください。

## ⚡ (フラッシュポップアップ) ボタン

暗い場所での撮影や逆光での撮影では、フラッシュを使うと被写体を明るく写せます。また、手ブレを抑えるのにも役立ちます。

## 1. ⚡ (フラッシュポップアップ) ボタンを押して、発光部を上げる

フラッシュは自動ではポップアップしません。

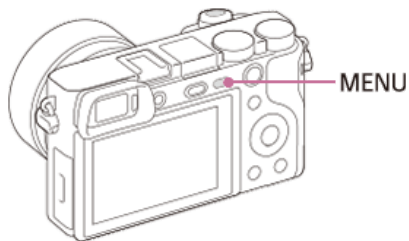



## 2. [フラッシュモード] を選ぶ

フラッシュの発光方法を設定できます。

カメラの電源を入れて、MENUボタンを押します。






 1 (撮影設定1) → [フラッシュモード] → 希望の設定を選びます。

 **発光禁止：**


フラッシュを発光させない。

 **自動発光：**

光量不足や逆光と判断したとき発光する。

 **強制発光：**

必ず発光する。

 **スローシンクロ：**

必ず発光する。スローシンクロでシャッタースピードを遅くして撮ると、被写体だけでなく、背景も明るく撮れる。

 **後幕シンクロ：**

露光が終わる直前のタイミングで必ず発光する。走っている自動車や歩いている人など動いている被写体を撮ると、動きの軌跡が自然な感じに撮れる。

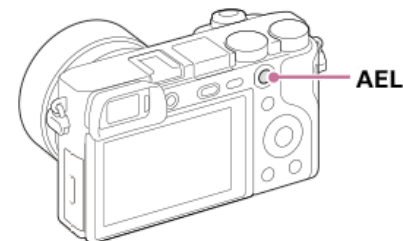
#### 関連したカメラのヘルプガイド

- ▶ [フラッシュを使う](#)
- ▶ [フラッシュモード](#)

## 撮影時：AELボタン / 再生時： (拡大) ボタン

### 撮影時：AELボタン

逆光や窓際などでの撮影で、背景と被写体に大きな明暗の差がある場合は、被写体が適正な明るさになる箇所で測光し、露出を固定して撮影します。被写体の明るさを抑えたいときは被写体よりも明るい箇所で測光し、被写体をより明るく写したいときは被写体よりも暗い箇所



### 再生時： (拡大) ボタン

再生した画像を拡大します。写真のピントの具合を確認したいときなどに使います。

#### 関連したカメラのヘルプガイド

- ▶ [AEロック](#)
- ▶ [再生画像を拡大する \(拡大\)](#)

## (再生) ボタン

撮影した画像を再生します。

## 1. 再生モードにする


電源を入れ、 (再生) ボタンを押して、再生モードにします。

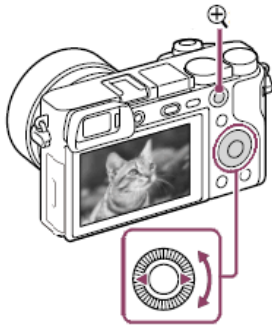


## 2. 画像を選んで再生

### 静止画を再生する場合：

コントロールホイールの右/左を押す、またはコントロールホイールを回して静止画を選びます。

拡大するには、 ボタンを押します。最初は大きく拡大されますのでコントロールホイールを回して倍率を調整してください。



### 動画を再生する場合：

コントロールホイールの右/左を押す、またはコントロールホイールを回して動画を選びます。

コントロールホイールの中央ボタンを押すと、動画の再生が始まります。

もう一度、中央ボタンを押すと、一時停止します。



### ヒント

再生中にコントロールホイールの右/左を押すと早戻し、早送りができます。

再生中にコントロールホイールの下を押すと、操作パネルが表示されます。

### 関連したカメラのヘルプガイド

- ▶ [静止画を再生する](#)
- ▶ [再生画像を拡大する \(拡大\)](#)
- ▶ [動画を再生する](#)
- ▶ [音量設定](#)



## ILCE-6100

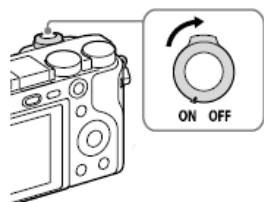
## 静止画を撮影する

モードダイヤルで撮影モードを選択して、撮影を開始します。

ここでは、オートモード（カメラが適切だと判断した値で設定され、被写体や環境を選ばずに、手軽に撮影できる）で、静止画撮影する手順を説明いたします。

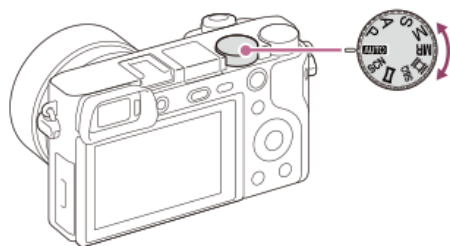
## 1. カメラの電源を入れる

ON/OFF（電源）スイッチを「ON」にします。



## 2. モードダイヤルを回して、好みの撮影モードを選ぶ

モードダイヤルを回して **AUTO**（オートモード）を選びます。



## ヒント

カメラには [おまかせオート] と [プレミアムおまかせオート] の2つのオート撮影モードが搭載されています。被写体やお好みに合わせて、オートモードを切り替えて撮影できます。  
お買い上げ時の設定は [おまかせオート] です。

## 関連したカメラのヘルプガイド

- ▶ [オートモードを切り替える（オートモード）](#)

## 3. 被写体にカメラを向ける

シーンを認識すると、シーン認識マークが表示されます。



## 4. 静止画を撮影する

シャッターボタンを半押しして、ピントを合わせます。  
ピントが合うと「ピピッ」という音がして、フォーカス表示（ ● など）が点灯します。  
シャッターボタンを深く押し込んで撮影します。



#### 関連したカメラのヘルプガイド

- ▶ [静止画を撮影する](#)
- ▶ [モードダイヤルの機能一覧](#)
- ▶ [シーン認識について](#)

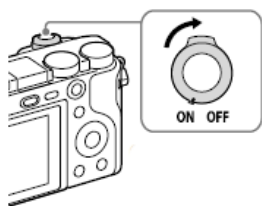
## ILCE-6100

## 動画を撮影する

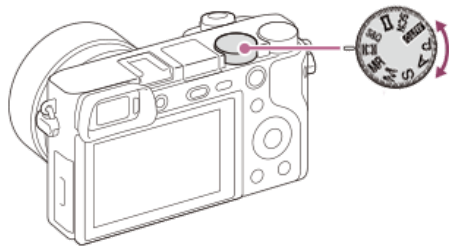
MOVIE（動画）ボタンを押して動画の撮影ができます。

## 1. カメラの電源を入れる

ON/OFF（電源）スイッチを「ON」にします。



## 2. モードダイヤルを回して [MOVIE]（動画）を選ぶ



## ヒント

動画撮影時の露出モードは、メニューの [MOVIE] 露出モード] で設定できます。

お買い上げ時の設定は、[プログラムオート]（シャッタースピードと絞りはカメラが自動設定する）です。

## 関連したカメラのヘルプガイド

- ▶ [動画：露出モード](#)

## 3. 動画撮影を開始

MOVIEボタンを押して撮影を開始します。

お買い上げ時の設定では、[MOVIE(動画)ボタン]が[常に有効]に設定されているため、すべての撮影モードから動画撮影を開始できます。



## 4. 動画撮影を終了

もう一度MOVIEボタンを押して終了します。

## 関連したカメラのヘルプガイド

- ▶ [動画を撮影する](#)
- ▶ [記録方式（動画）](#)
- ▶ [記録設定（動画）](#)

Copyright 2019 Sony Corporation